

日光の進路サロン

中学卒業の岐路を“続く形”で考える



進路の選択肢が
一枚で見える「地図」



自分の家庭の「判断
軸」が言語化できる



A案/B案/C案と
「次の一歩」が決まる



今日の約束（場の安全）

この場所は「安心して話せる場」です



否定しない

どんな悩みも
受け止めます



比べない

他の家庭と
比較しません



守秘

ここで聞いた話は
外に出しません

「迷ってOK」 「情報だけ持ち帰ってOK」

今日は正解を探す場ではなく、一緒に考える場です

いま一番の不安は何ですか？

以下の6つのカテゴリから、最も近いものを選んで付箋に書いてください（匿名可）



受験

入試制度、偏差値



お金

学費、交通費



通学

距離、送迎、冬の通学



不登校

学校に行けない



障害・配慮

発達特性、合理的配慮



将来

就労、自立

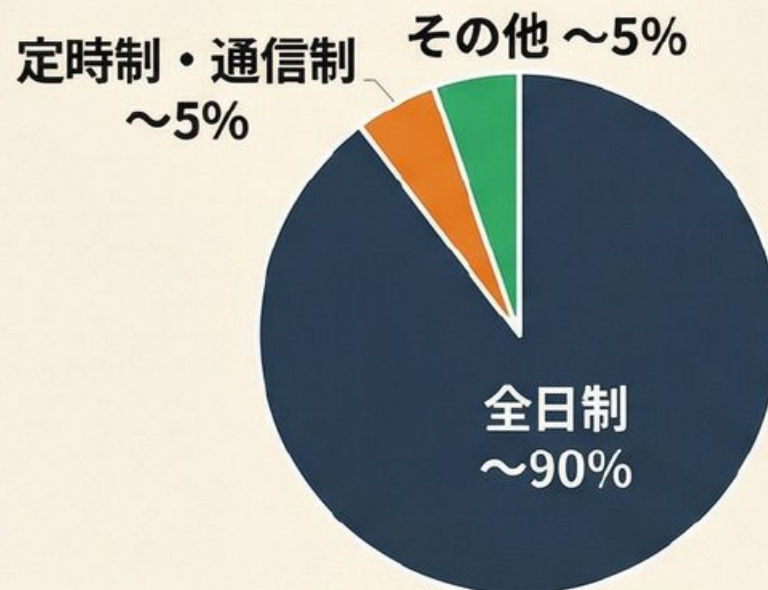


安心材料①：高校進学率は98.7%

98.7%

全国の高校進学率

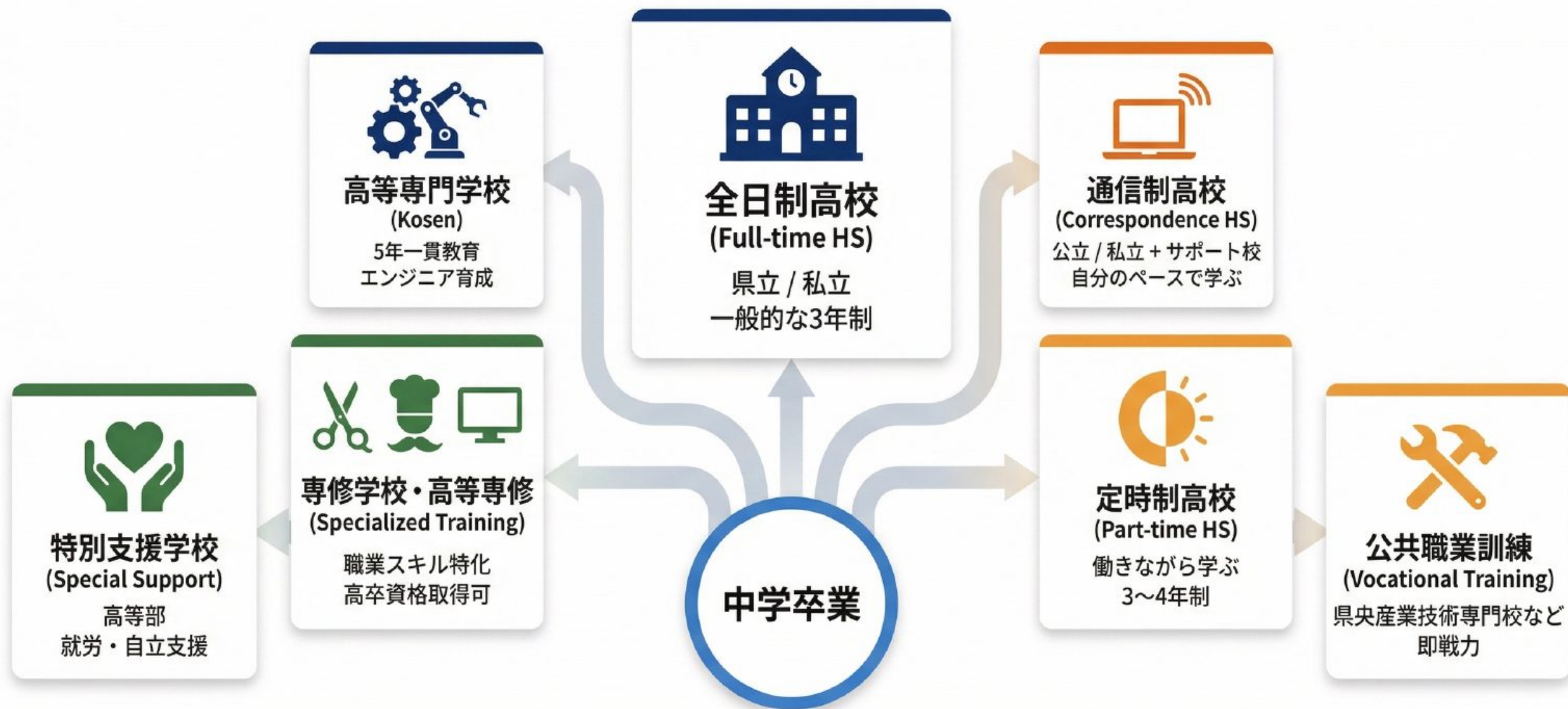
栃木県の進学内訳



「多数派 = 正解」ではありません
うちの子の“続く条件”は何でしょうか？

学校種別の全体マップ

中学卒業後の多様な選択肢を俯瞰する



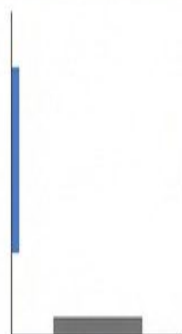
中学卒業後の進路：現状と将来への影響に関する統計データ

1. 現実：ほぼ「高校進学」が標準



(全国平均 98.6%)
(青森県 99.0%)

中卒就職は「極めて少数」



就職者割合
0.1~0.8%程度
(青森県 0.2%)

※社会設計上、ほとんどの子が高校に進む

2. 進路は「学科・タイプ」で大きく分かれる



普通科



大学等
71.3%

専修学校等
17.4%

就職
6.2%

大学進学に強い



総合学科



大学等
40.5%

専修学校等
31.1%

就職
23.2%

中間で柔軟



専門学科

(農業・工業・商業等)



大学等
25.5%

専修学校等
24.7%

就職
47.2%

就職に強い

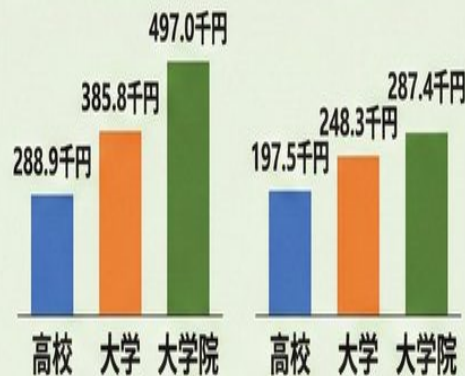
※「学科」は入口、最後は学校ごとの実績と支援で決まる

3. 学歴・学び直しが将来（賃金・定着）に影響

賃金（平均・初任給）に差

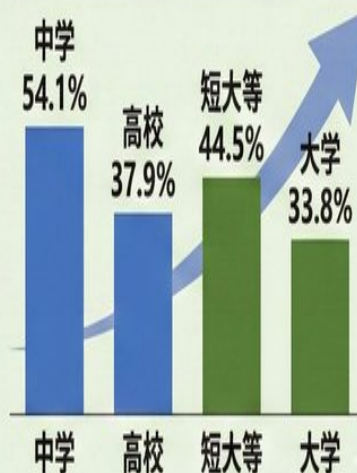
平均月額賃金
(男女計)

初任給
(男女計)



※あくまで平均値。職種・経験等も影響

3年以内離職率：中卒・高卒ほど高い



※早期就職ほど、職業選択支援や学び直しが重要

栃木県日光市周辺 中学卒業後の進路調査レポート：多様な選択肢と特徴

① 宇都宮青葉高等学園 (就職特化型)

基本情報・入学条件



- ・県内全域学区
- ・軽度知的障害対象
- ・自力通学必須
- ・入試(学力・作業・面接)
倍率約1.11倍

教育課程・訓練 (3年制職業科)



- 1年次: 基礎4分野体験 (流通・環境・食品・福祉)
- 2年次: コース選択 (流通・環境・食品・福祉)
- 校内実習 (カフェ運営等)
- 3年次: 産業現場実習 (3週間×5回個別)

卒業後の進路 (実績9割超)



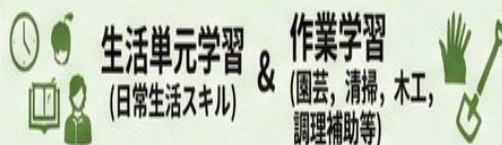
② 今市特別支援学校 (地域密着・生活支援型)

基本情報・対象者



- ・日光市・周辺地域学区
- ・知的障害対象
- ・面談等で決定(試験なし)

教育課程・学習内容 (高等部)



校外現場実習 & 「実習激励会」

卒業後の進路 (過半数が福祉)



③ 公共・民間職業訓練 (スキルアップ・再就職型)

公共訓練校 (ポリテク・県立)



- ・ポリテク栃木 (求職者向, CAD, IoT, ビル管理等, 6ヶ月, 無料)
- ・県央産業技術 (若年者向, 長期1-2年, 機械, 建築, IT)
- ・県北・県南 (短期, 観光, 機械, 電気)

民間委託訓練 (ハロートレーニング)



- ・多様なコース (PC, 介護, 医療事務, デザイン等, 2-6ヶ月, 無料/低額)
- ・資格取得支援, デュアルシステム, 託児付

卒業後の進路 (資格と技術で就職)



まとめ：お子様の特性と目指す将来像に合わせて選択を

就労重視・自力通学 (青葉)

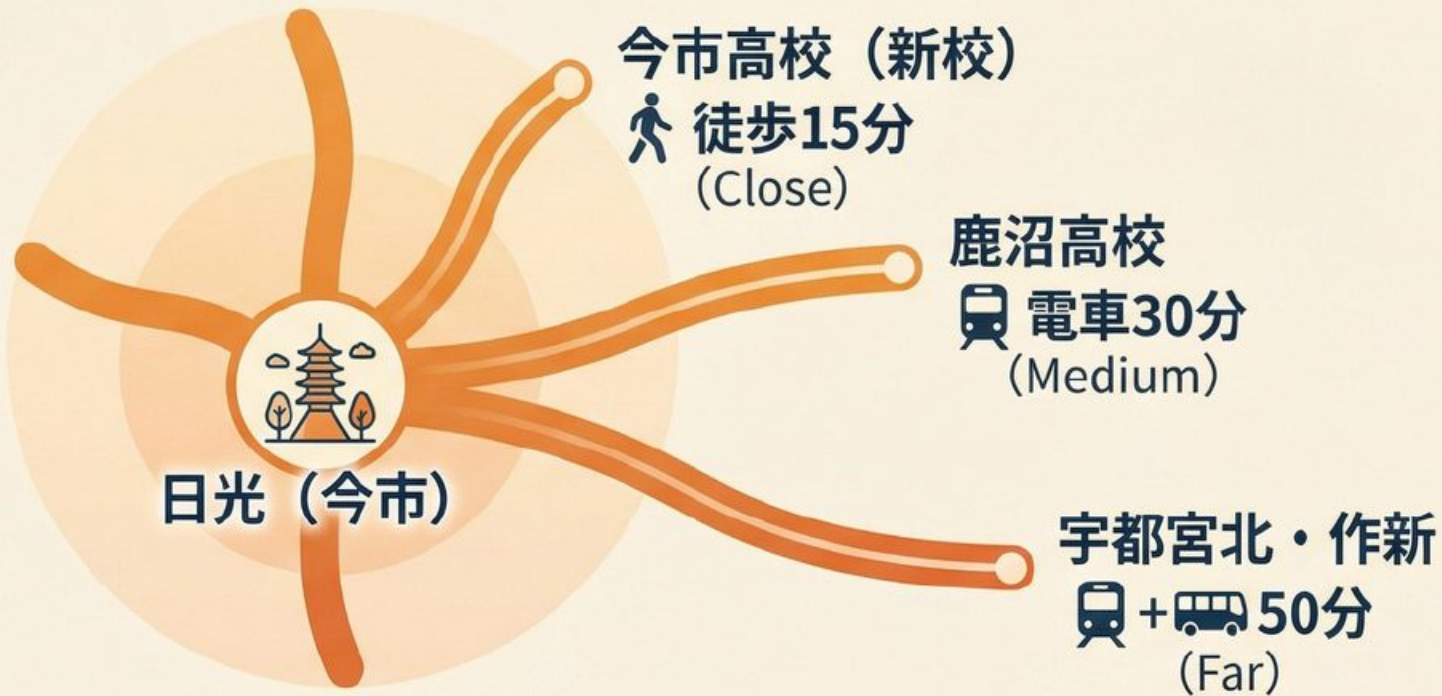
生活基盤・支援重視 (今市)

技術習得・早期就職 (職業訓練)

※各機関の見学や相談会への参加を推奨します。

判断軸①：通える

週5日、3年間「通える」ことが大前提



チェックリスト

- ☐ 片道1時間以内ですか？
- ☐ 冬の朝も通えますか？
- ☐ 部活帰りの時間は？
- ☐ 親の送迎は現実的？

週5日で続く前提で、どこまで現実的ですか？

判断軸②：お金

費用は「制度がある」から安心できる

2025年度～ 就学支援金

所得制限撤廃

全員に年間 **118,800円** 支給



費用負担の比較

県立高校

授業料
11.9万円 ▶

実質**0円**

私立高校

負担軽減



通信制

負担軽減



見落としがちな費用



交通費



制服



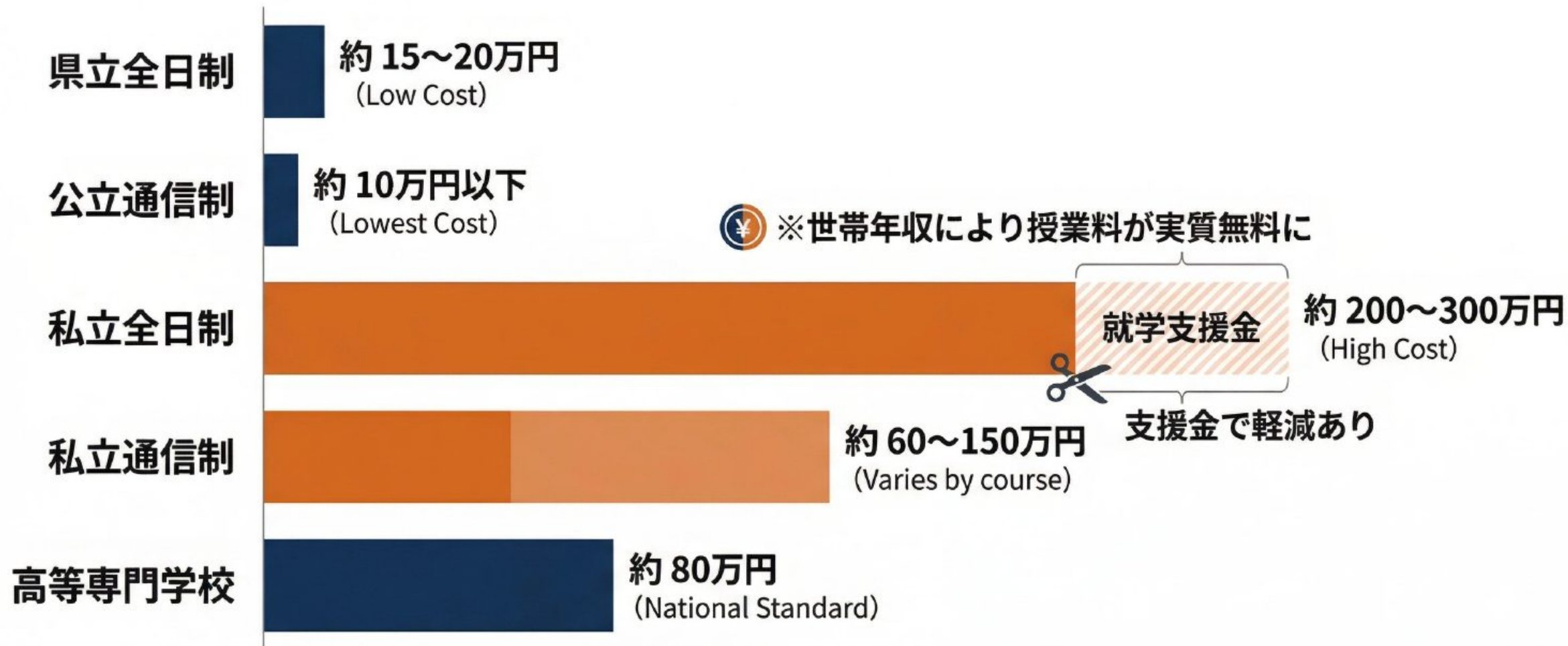
端末



部活

学費比較：3年間の総コスト

公立・私立・通信制の費用目安と支援制度



※ 入学金、制服代、教科書代等は別途必要です。

高校生がいる家庭は必見！返済不要の「就学支援金」制度

1. 制度の基本（2025年度～）



国が高校の授業料を肩代わり。返済不要！

2. 支給される金額（年額）と所得制限の変更点

学校の種類	世帯年収の目安	支給額（年額）
公立高校	制限なし※ NEW! 2025年度から所得制限実質撤廃！ 高所得世帯も対象に	11万8,800円 （実質無償）
私立高校	～590万円未満	最大 39万6,000円
	590万円以上～	11万8,800円

※「高校生等臨時支援金」として支給される場合があります。

3. 注意点：ここをチェック！



授業料以外（入学金、修学旅行費、制服代など）は対象外（自己負担）



私立は授業料との「差額」は自己負担



判定は「課税所得」で行われます

5. 申請方法



4. 都道府県独自の「上乗せ」も確認！



地域によって独自の助成金がある場合も。（例：東京都、大阪府など）
必ずお住まいの地域で検索！

費用支援制度の活用法

経済的な不安を解消する3つの公的サポート

高等学校等就学支援金



授業料が実質無償に

国が授業料を肩代わり。所得制限あり（年収約910万円未満目安）。返済不要。

高校生等奨学給付金



教科書・学用品費などを補助

低所得世帯（非課税世帯等）が対象。返済不要。

自治体・育英会の奨学金



栃木県・日光市の独自制度

経済的理由で修学困難な方へ。貸与型（要返済）と給付型あり。

申請時期は入学後すぐ（4月～6月頃）が一般的です。学校からの案内を必ずチェック！

判断軸③：支援がある

学校内の支援 + 外の窓口、両方を知っておく

【学校内の支援】



担任の先生



スクールカウンセラー



保健室



特別支援コーディネーター

【外部の支援窓口】



日光市教育支援センター



障がい者相談支援センター



なかぽつ「フィールド」



放課後等デイサービス

学校だけに頼らない「複数の相談先」を持つことが安心につながります

夢・やる気は「続ける力」に効く。でも進路は“総合設計”で決まる

研究で見える3点：①続ける力（授業に乗る/やり切る）には強く関連 ②テストの点とは小さめ ③相談支援があると意思決定が良くなる



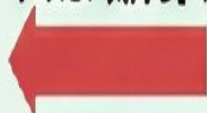
①夢・やる気が“強く効く”ところ
=就学継続（続ける力）



授業に関わる（エンゲージメント）：約0.6（強い）

やり切る（努力）：約0.5（強い）

「やめたい気持ち」は下がる（中退意思）：約-0.25（下げる）



「続けられるか」に、やる気はかなり関係する」



②でも“テストの点”を単独で決めるほどではない

学校の成績（テスト・通知表）：0.11~0.13（小さめ）

自分で言った成績（自己評価）：0.29~0.32（大きく見えやすい）

「“自分の手応え”だけで判断すると、過信/過小評価が混ざりやすい」



③知られていない重要点：

外部支援（相談・伴走）で“進路を決める力”が上がる

進路相談（キャリア支援）は平均で効果あり：0.352

とくにカウンセラー支援を含む介入はより大きい効果の報告（例：0.825）

中学生：「ひとりで悩むより、整理を手伝ってもらおうと決めやすくなる」

結論：進路は「本人（夢・価値）× 現実条件 × 支援」で総合設計

- ・ 本人：理由が言える／続けられる燃料
- ・ 現実：通学・生活リズム／学習の現在地／家計・時間
- ・ 支援：学校内の支援＋外部支援（相談・伴走）
- ・ 本人が向々にライズ部支援

出典：Howard et al.（動機づけ×燃焼：エンゲージメント/努力などで強い関連、成績は小さめ）

Whiston et al.（キャリア支援：平均0.392、カウンセラー支援は大きい効果の報告）

注：相関＝因果ではない

日光の“いま”が変わる

2027年4月 新校開校・3校統合



今市高校
(普通科)



今市工業高校
(工業科)



日光明峰高校
(総合学科)



栃木県立今市高等学校 (新校)

総合学科・1学年240名

新しい6つの学習系列

①

人文社会



②

自然科学



③

生活福祉



④

スポーツ
・芸術



⑤

商経・情報



⑥

電子情報



入試制度も新制度へ (中1～中2注意)

不登校は珍しくない

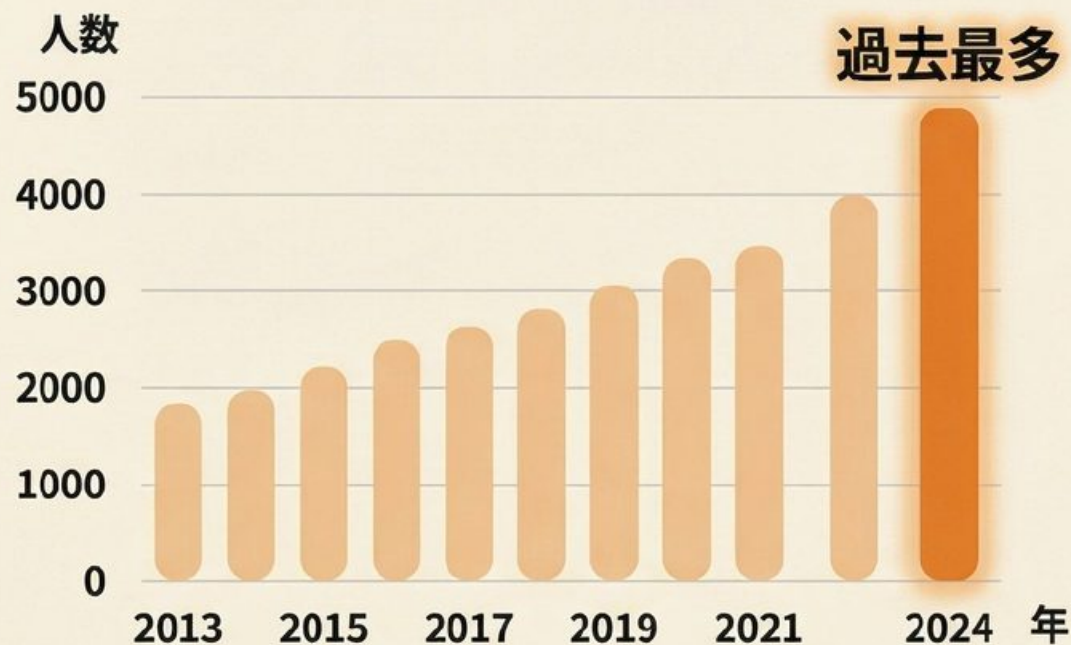
栃木県の不登校児童生徒数は 5,983人（過去最多）

栃木県の不登校データ（2024年）

小・中学校： **5,983人** (4.37%)

高校： **1,033人** (3.15%)

高校中退： **358人** (1.06%)



不登校は「珍しい話」ではありません。だからこそ、孤立しないことが大切です。

困ったとき、誰に相談できていますか？

不登校の基本方針

「回復」と「進路」は両立できる



今は回復、進路は複線

焦らなくて大丈夫です

全日制

毎日通学

定時制

時間を選ぶ

通信制

自宅学習中心

高認試験

資格取得

⚠ 避けるべきは「学校に戻すべき」という一択の圧力

日光市の不登校支援

日光市には相談できる場所があります



日光市教育支援センター

- 対象：日光市在住の小中学生・保護者
- 活動日：月～金 9:45～14:30
- 相談室開放：火・金 10:00～15:00
- 内容：不登校相談、学習支援、進路相談

その他の支援リソース



ホットほっと電話相談
0120-0-78310（いじめ・不登校）



NPO法人なんとなくのにわ
09032277079



放課後等デイサービス
トム・ソーヤ
0288-25-3000

学校以外の居場所・相談先、把握できていますか？

見学で聞く質問10

学校見学で必ず聞きたい「10の質問」

☒ 欠席が続いたときのフォロー体制

☒ 校則の運用（実態）

☒ 学習が苦手な子への支援

☒ 合理的配慮の相談窓口

☒ 通学困難時の対応

☒ いじめ対応のフロー

☒ 進路（就職/進学）支援の実例

☒ 保護者への連絡頻度

☒ スクールカウンセラーの配置

★ この学校で「つまずく子」の特徴

★ 先生の本音が聞ける最重要質問

学校選びチェックリスト

後悔しないための10のチェックポイント

通学・学習

- ☐ 通学時間は無理のない範囲か？
- ☐ 始業時間は生活リズムに合うか？
- ☐ 学力レベルは本人に合っているか？
- ☐ 興味のある分野（学科・コース）か？
- ☐ 授業のスピード・形式は合いそうか？

生活・費用・将来

- ☐ 校風や生徒の雰囲気は馴染めそうか？
- ☐ 先生のサポート体制は手厚いか？
- ☐ 3年間の学費・諸経費は予算内か？
- ☐ 卒業後の進路実績（進学・就職）は？
- ☐ 困ったときの相談窓口はあるか？

締めくくり：今日の「一歩」を宣言しましょう

5つの大切なメッセージ

- ① 正解探しではなく「続く環境づくり」
- ② 選択肢は高校だけじゃない（通信・定時・福祉も）
- ③ 判断軸は3つ：通える・続けられる・支援がある
- ④ 不登校・障害は「複線が前提」
- ⑤ 口コミは材料。決め手は「見学で質問」